

# オンデマンド視聴マニュアル

## 目次

オンデマンド視聴マニュアル .....	1
1. OZONE-EDU へアカウント登録（未登録の方のみ） .....	2
2. ログイン方法 .....	3
3. 受講方法（オンデマンド視聴方法） .....	4
3.1. 各科目へのアクセス方法 .....	4
3.2. オンデマンド視聴 .....	5
4. その他 .....	6
4.1. 画面上のバッジの見方 .....	6

# 1. OZONE-EDU へアカウント登録（未登録の方のみ）

OZONE-EDU へアカウント登録がお済みの方は本章をスキップし、「3. 受講方法（オンデマンド視聴方法）」をご確認ください。

- ① OZONE-EDU (<https://o3edu.osaka-kyoiku.ac.jp/>) にアクセスし、右上の「ログイン」ボタンを押下する。左側・一般の方はこちらの「新規作成する」ボタンを押下する。



- ② 以下の手順でアカウント作成する。



## 2. ログイン方法

- ① OZONE-EDU (<https://o3edu.osaka-kyoiku.ac.jp/>) にアクセスし、右上の「ログイン」ボタンを押下する。左側・一般の方はこちらの「ログインする」ボタンを押下する。



- ② (表示された場合) SP への属性提供に対する同意画面が表示された場合、内容をご確認いただき、どちらかに合意する場合、「続行」ボタンを押下。なお、同意いただけない場合、本システムの利用ができません。



- ③ (表示された場合) プライバシーポリシー画面が表示された場合、内容をご確認いただき、同意する場合、「私はプライバシーポリシーに同意します。」ボタンを押下。なお、同意いただけない場合、本システムの利用ができません。





④ (表示された場合) 登録したメールアドレスとパスワードを入力して、「サインイン」ボタンを押下する。

### 3. 受講方法 (オンデマンド視聴方法)

#### 3.1. 各科目へのアクセス方法

- ① OZONE-EDU サイトへアクセスし、ログインする (アクセスしている場合は、スキップして次の手順に進む)  
<https://o3edu.osaka-kyoiku.ac.jp/>
- ② 画面上部の「学びを探す」を押下し、以下の方法でバッジを選択する。
  - (ア) 一覧から受講するバッジを選択する
  - (イ) 画面上部の「キーワード」に入力し、検索する
  - (ウ) 画面左の「カテゴリ」から選択する



### 3.2. オンデマンド視聴

- ② バッジを押下し、「この科目を受講してバッジを取得する」ボタンを押下後、「受講登録する」ボタンを押下する。(※物語教材の教材分析入門のみ受講登録キーが必要)

The screenshot illustrates the user interface for finding and registering for a course. It shows the search results for 'Society5.0時代の学校情報化 (v1.0)', the course details page, and the registration page. Red boxes highlight the key buttons: 'この科目を受講してバッジを取得する' and '受講登録する'.

- ③ プロフィールに回答後、アンケートに回答し、表示されたビデオを閲覧する。

The screenshot shows the course content page. It features a 'プロフィール' (Profile) button, a '受講前1分アンケート (回答すると教材が表示されます)' (Pre-course 1-minute survey) button, and two video thumbnails. The first video is '1.Society5.0時代の社会と学校' and the second is '2.子どもに求められる資質・能力と授業'. Red boxes highlight the 'プロフィール' button and the first video thumbnail.

## 4. その他

### 4.1. 画面上のバッジの見方

赤枠：バッジ名、青枠：スタンプ数



#### GIGAスクール時代のICT活用入門 (v1.0)

知識バッジ 大阪教育大学



## GIGAスクール時代のICT活用入門 (v1.0)

大阪教育大学 授業づくり

能力バッジ取得条件 [7知識バッジ](#) [認定している教育委員会を見る](#)

GIGAスクール構想推進が本格化し、一人一台の情報端末を学校現場で活用可能なノウハウを、実例を交えながら獲得することを目指す。授業や校務におけるICTの活用といった、様々な場面における活用について考察を行う。

[このURLをコピー](#)

[この科目を受講してバッジを取得する](#)